

総合調整会議（2018. 6. 7）

○日時：平成30年6月7日（木） 午前8時55分～午前10時15分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・藤村副市長が就任された。各部はレクを行っていただくようお願いする。
- ・今年は今知事選、市長選、市議会補欠選と選挙が続く。自身の選挙公約は実現したが、市の課題はまだ多く、財政面についてもそれらと並行して考えなければならない。議会からは去就の質問が想定されるが、市の課題を中途半端にすることなく取り組む姿勢を示す答弁をしたい。
- ・6月議会の準備を行い、資料を再度確認しておくこと。
- ・これから梅雨に入るので、気を引き締めて水防対応等に備えておくこと。
- ・県が近々国道1号バイパスに係る連盟に参画する意向を示しているようである。バイパス事業は全体で協力する体制が必要だと考えており、その方向性を共有しておきたい。このことについて、動くべきタイミングがあれば、秘書係と日程調整しておくこと。

2. 審議事項

【案件名】平成31年度 国・県予算ならびに施策に対する要望について

→ 市民政策部政策監、元気創造政策課長から説明

- ・5月16日の会議で再議となったため、一部追加・修正した要望事項について確認いただき、併せて重点要望の区分と県市長会要望事項について審議し、決定するものである。

区分：決定

3. 報告事項

【案件名】第2期栗東市スポーツ推進計画の策定について

→ 教育部長、スポーツ・文化振興課長から説明

- ・平成26年に策定した栗東市スポーツ推進計画が平成30年度で期間満了となることから、第2期計画を策定するにあたり、その内容や工程等を報告するものである。
- ・計画期間は、滋賀国体を見据えて平成31年度から平成37年度までの7年間とする。
- ・策定方法は、市民アンケートによる意識行動調査、策定委員会の開催、パブリックコメント等

を行い、平成32年2月に策定する予定である。

[市民政策部長]

- ・国体を見据えた計画とのことだが、財政計画も十分配慮したうえで策定に取り組みたい。

[教育部長]

- ・中長期財政見直しには改修計画を挙げている。

[スポーツ・文化振興課長]

- ・来年度にかけて市民体育館の改修にかかる基本計画を策定する中で、概算費用を算出する。

区分：了解

【案件名】(新) 栗東市立学校給食共同調理場のアレルギー対応について

→ 教育部長、学校給食共同調理場所長から説明

- ・(新) 栗東市立学校給食共同調理場はアレルギー対応室を設けており、食物アレルギー症状を有する児童等に、症状に応じた適切な給食を提供するにあたり、食物アレルギー対応マニュアルを策定・配布することについて報告する。
- ・マニュアルでは、食物アレルギー対応の役割、対応の流れ、調理の手順等を定めており、対象児童生徒が心身ともに健全な学校生活を送れるようにすることを目的としている。
- ・対応室は150食の対応ができ、患者数が多い「乳」と「卵」のアレルギーを有する児童生徒に対して、除去食など症状に応じた対応を行う。

[市長]

- ・食物アレルギー対応にかかる予算措置は。

[教育部長]

- ・業者の委託料に含んでいる。

区分：了解

【案件名】市内中学校生徒並びに小学校児童数の将来推移及び必要教室推定数について

→ 教育部長、教育総務課長から説明

- ・市内児童・生徒数の将来推移と必要教室数の推定を報告する。

区分：了解

【案件名】オリジナル婚姻届・婚姻手続き早わかりBOOKの官民協働発行について

→ 総務部長、総合窓口課長から説明

- ・結婚された2人の末永い幸せを祝福するとともに、市への愛着や親しみを持っていただく契機となり、市のイメージアップを図る目的で、栗東市独自の「オリジナル婚姻届・婚姻手続き早わかりBOOK」を作成し発行することについて報告する。
- ・発行時期は平成30年6月26日から。発行部数は1000部で、1年毎に更新する。
- ・官民協働の趣旨に基づいて協定を締結し、広告収入を利用することで市の財源を持ち出すことなく作成している。

[市長]

- ・ずっと同じ広告となるのか。

[総合窓口課長]

- ・1年毎に更新するため、毎年新たに広告を募集する。また、内容も随時見直す。

区分：了解

【案件名】広告収入による番号案内システムの導入について

→ 総務部長、総合窓口課長から説明

- ・総合窓口の課題改善の手段として自動発券機を更新するあたり、広告収入による新たな番号案内システムを導入することについて報告する。

区分：了解

【案件名】小規模保育事業設置・運営事業者の募集について

→ 子ども・健康部長から説明

- ・平成30年4月当初における待機児童数は70人であり、前年比17人増となっている。特に待機児童の多い3号認定（0～2歳児）の保育需要に対応するため、新規に小規模保育事業の設置・運営事業者を募集することについて報告する。

区分：了解

【案件名】工場等立地協定書の締結について

→ 環境経済部長から説明

- ・平成29年9月7日に工場等誘致審査委員会において決定・承認いただいた2社と工場等立地協定書を締結したので報告するものである。

区分：了解

【案件名】空家等対策に係る計画策定・条例制定の取組み

→ 建設部長から説明

- ・空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく「栗東市空家等対策計画」の策定、ならびに、「栗東市空家等対策条例」を上程することについて報告するものである。

区分：了解

4. 閉会

副市長からの挨拶

- ・本日審議した内容は市民生活に直結することであり、各々がしっかりと連携して取り組むこと。
- ・これから梅雨時期に入る。日本では近年いくつもの大きな災害を経験している。本市は時間雨量30～40mmで危機感を持つべき地域であることを認識して対応にあたってもらいたい。

以上